

## ストーマ（人工肛門）とは？

ストーマとはギリシャ語で「口」を意味します。特に、手術によって腹部に造られた開口部のことをいいます。ここでは消化器（大腸・小腸）に造られるストーマの事について説明していきます。

ストーマ（人工肛門）と聞いて、手術で何か機械などを体に埋め込むのだと想像する方は少なくないと思います。ストーマを造るということは、排便をする場所が、おしり→お腹に変わる事です。特に人工的な機械などは埋め込むことはなく、自分の腸をお腹から直接だし、そこから排便をするようになります。肛門の様に排便感覚がないため、常にお腹から便の出ている状態になります。その為、お腹にストーマ袋という排便様の袋をお腹に貼るようになります。ストーマ袋には様々な種類があり、個人に合わせて袋を選択できるようになっています。ストーマを造ったからといって日常生活に制限はありません。



それではストーマを造る対象となる疾患にはどのようなものがあるのでしょうか？いくつか例をあげていきます。

- ・直腸癌（肛門管がんを含む）
- ・子宮癌や消化器癌の再発などによる腸閉塞
- ・クローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患

が代表的な疾患としてあげられます。

お腹に肛門の変わりができるときいて驚く方がほとんどだと思います。患者様はがんと

診断され、がんとともに生きていかなければならないという不安がある中でストーマを許容しセルフケアも習得していかなければなりません。ストーマ造設という未知の経験で身体的な変化、ボディイメージの変化、日常生活や社会生活の変化に不安を感じることも多いと思われます。退院後にも順調に社会復帰が出来るようにしなければなりません。医師や看護師やその他の専門家が協力して患者様の状態にあったストーマケアや心のケアまで考えて対応する必要がありますので、患者様と医療者が密接に話しあう必要があると思います。

ストーマには一時的ストーマと永久的ストーマがありますが、永久的ストーマを造られた方には市町村より身体障害者手帳を発行してもらい、市町村により差はありますがストーマ袋を購入するのに給付金が受け取れるという制度もあります。



現在ではオストメイト（ストーマを造った人）の会なども増えてきています。駅やショッピングセンターなどにもオストメイトのためのトイレも増えてきており（写真 柏市デパート）、より生活が充実するよう工夫されてきています。

